

# 住民投票前に調印式を押しつけ、合併討論集会は断る… 合併推進側は、町民の声がこわいのか

良夫 住民投票まで、いよいよあと一週間だね。  
太郎 町民のみなさんの間で、合併問題の真剣な議論が行われている。ところが、真剣な議論に水をさすようなことが合併推進勢力から行われている。

## 「合併の調印」ではない 「合併したらこうなる」を確認しただけ

太郎 一つは、5日におこなわれた調印式だ。合併したら市の名前、市役所の位置、住民の負担などをどうするか53項目について協議してきたが、協議でまとまったことを鹿島市長と太良町長が確認する儀式のことだ。

良夫 合併することを決めたのかね。

太郎 「合併の調印」とは違う。合併を決めるには、太良の場合には住民投票で町民の意志を問う、太良町議会が議決するという手続きが必要だ。調印したのは「合併したら、こうなります」ということだけだ。合併することを決めたのではない。

良夫 合併を決めたのでないと言うことはわかった。だけど、太良では1週間あとに住民投票がひかえている。百武町長は「合併するかどうかは、住民投票の結果を見て決める」と言っている。まだ、合併するかどうか決まっていなのに、「合併したらこうなります」と調印すること自体がおかしいよ。順序が逆じゃないか。どこまで太良を馬鹿にしているんだ！

太郎 合併しないうちから、鹿島いいなりにされている。だから、調印式の案内をうけた区長さんたちの中には、「こんなものに出れるか」と欠席した人も多いということだ。

## 区長会主催の「合併討論集会」 出席を断わってきた合併推進協議会

良夫 6月5日に区長会が主催して、「合併討論集会」を開く計画があると聞いていたけど、結局

どうなったのかね。

太郎 私のところに区長会から、6月5日夜自然休養村大ホールで「合併問題討論集会」を開くので出席して欲しいという案内があった。町内の合併賛成と反対の住民団体にそれぞれ案内を出したということだった。私は、もちろん出席の返事をした。そのあと、合併推進協議会（「合併タイムス」の発行者）代表から出席を断られたので、討論集会はできなくなったと連絡があった。

良夫 賛成と反対の両方の話しが聞けるたった一回の機会だったのに本当に残念だね。だけど、これまでビラを出して町民に伝えてきたのだから、町民の前で発言し、質問されたら答えるのは当然の義務じゃないか。みんなから質問されるのがこわいのかね。無責任な話した。

住民投票記入例

反	賛
対	成

## ますますはっきり、太良のためにならない合併

良夫 これで、「合併だ、合併だ」と言っている人たちが、実際には町民の合併論議に水をさしていることがはっきりしたね。なぜ、水をさすんだらう。

太郎 それは、今度の合併が実際には鹿島による太良の吸収合併だからだ。ヒト、カネ、モノを鹿島に集中するための合併、太良にとって良いことは何もない合併だからじゃないか。町民の間で議論が進むと、こんなことがますますはっきりして、住民投票で合併反対が多くなる。きっとそれがこわいんだよ。

## 合併反対・太良町を残そう

No.26 2004.6.6

発行 合併反対・太良町を残す町民協議会

連絡先 北町 川上賢二 Tel 67-9072

ホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ken-1941>

# あなたの一票で太良町が残せます

## 町民のみなさんに3つの訴えとお願い

太郎 太良町の合併問題がおきて2年半。最後の大きめにきたようだ。町民のみなさんに訴えたいことが3つある。

良夫 どんなことか。

### どんなに苦労しても、役場を残そう

#### 太良の美味しいものを生かした町づくりができる

太郎 まず、どんなに苦労しても、役場を残そうということだ。鹿島と合併すると、市議会は鹿島が絶対多数になって太良の声は通らなくなる。太良のことを太良で決めることもできない。役場がなくなると暮らしが不便になって、住む人も減り、商売も成り立たなくなる。七浦みたいにさびれてしまうことははっきりしている。

良夫 役場が合併すると、どんなに不便なことになるか、農協合併の例でもはっきりしているね。だから、みんな役場を残して欲しいと言っているんだね。住民説明会で百武町長は、ミカンやカニや和牛など太良の美味しいものを生かした町づくりのことをいっていたよ。

太郎 太良は「ゆたたりの里」と言われるほど、昔から産物が豊かなところだ。海もあれば山もある。温泉もある。これを生かせば、農産物や海産物を生かした食品産業、食と温泉と海山を生かした観光・サービスをうんと発展させることができる。

良夫 人口12000人弱で、こじんまりしていてやりやすいね。大分県の湯布院や宮崎県の綾町みたいなユニークな町づくりができるね。そうすれば、若い人の働く場をうんと作ることができる。町外に出て行った人たちも、太良へ戻ってくるよ。

### 思い切った財政改革・行政改革をすれば、 交付税がへっても役場を残せる

太郎 2つ目は、役場を残すために、思い切った町財政の改革、行政改革を進めると言うことだ。役場の「財政試算」は「あれも上がる、これもなくなる」ということばかり強調して、町民を合併に追い込むために作ったものだ。

良夫 どうしたら、町民にしわ寄せしないで町の財政改革・行政改革ができるのか。

太郎 まず、上から押しつけるのではなく、町民の中での議論が必要だと思う。次に、行政改革・財政改革をやるにしても、順序というものがある。まず、見直すべきは、町会議員の定数、役場職員の定数、役場の機構、経費の使い方など役場のあり方だ。福祉や健康づくり、教育など直接町民の暮らしや負担にかかわることは最後の最後にすべきだ。ところが、町の「財政試算」は、職員定数の削減は押さえて、いきなり保育料などの町民負担増、大浦支所など町民の暮らしに必要な施設・事業の廃止・縮小ばかりを強調している。

良夫 役所優先・町民軽視がありありだね。

太郎 たとえば、職員定数は現在99名だがこれを80名まで削減する。なかには、もっと削減できるという町民もいる。そんな、役場内部の行政改革・財政改革を徹底すべきだ。そうすれば、保育料など町民負担の引き上げを押さえ、大浦支所など必要な施設は残すことができる。学校や町道の改修など、必要な公共事業費も確保できる。

### 合併反対の人は、仲間をふやすために声かけを 迷っている人は、ためらわずに合併反対に を

太郎 3つ目のお願いは、太良町を残すために町民のみなさんに力を出して欲しいということだ。賛成か反対かまだ決まっていない人は、ためらわずに合併反対に をつけてほしい。

良夫 おねがいします。

太郎 合併反対の投票をしようと決めている方には、もう一つお願いがある。それは、合併反対に をつけて投票する人をふやすために、沢山のの人に声をかけてもらうことだ。最後には、どれだけの町民が合併反対でがんばるか、それで決まると思う。私は、たくさんの町民のみなさんが応えてくれると信じている。

良夫 太良の運命を決める7日間だね。力の限りがんばるぞ。

#### お願い

ピラ発行を続けるため、資金カンパにご協力下さい。